



## 概要

---

SNMP バージョン 3 では、User-based Security Model (USM; ユーザーベース セキュリティ モデル) および View-based Access Control Model (VACM; ビューベース アクセス コントロール モデル) による認証オプションやプライバシー オプションを使用することにより、SNMP エージェントによる SNMP トランザクションのセキュアな通信が実現されます。SNMP バージョン 1 および SNMP バージョン 2c では、MIB のアクセス コントロールを行う場合ユーザーは認識されないため、暗号化されたプライバシー オプションを使用して認証を行うことはできません。VACM のサポートは、次リリース以降に先送りされました。

この章では、ASA ソフトウェア バージョン 8.2(1) 以降が稼働しているデバイス上で、SNMP バージョン 3 を介して ASA と通信可能な CiscoWorks およびいくつかのサードパーティ製ツールをインストールする方法、設定する方法、および使用方法について説明します。

この章は、次の項目を取り上げます。

- [ネットワーク管理ツール \(1 ページ\)](#)
- [ネットワーク トポロジ \(2 ページ\)](#)
- [ASA のセットアップ \(2 ページ\)](#)

## ネットワーク管理ツール

このマニュアルでは、次のネットワーク管理ツールについて説明します。

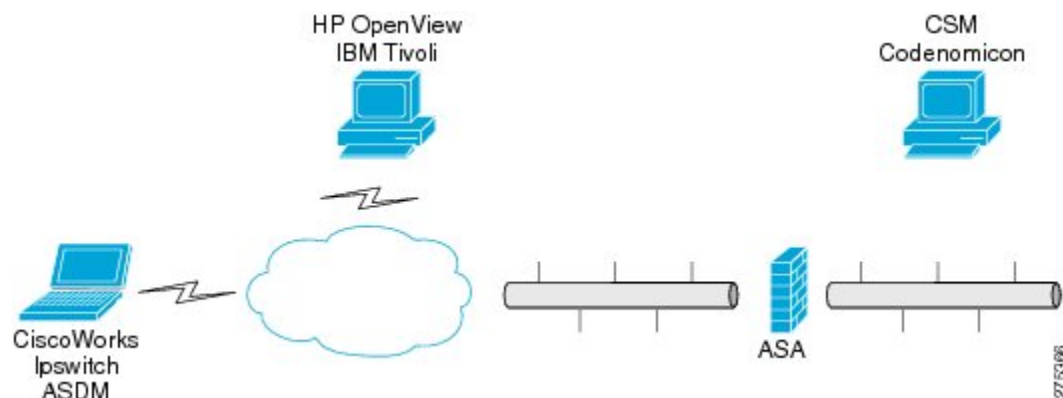
- Net-SNMP (CLI アプリケーション)
- IWL SilverCreek (SNMP テストスイート)
- Ipswitch WhatsUp Gold
- HP OpenView NNM
- CiscoWorks for Windows LMS

シスコは、NMS と ASA 間の相互運用性についてこれらのツールをテストしました。

## ネットワーク トポロジ

次の図は、SNMP バージョン 3 を実装するためのネットワーク トポロジを示したものです。

図 1: SNMP バージョン 3 を実装するためのネットワーク トポロジ



## ASA のセットアップ

ASA を使用するためには、SNMP サーバグループ、そのグループに関連付けられた SNMP サーバユーザー、および SNMP トラップの受信ユーザーを指定するための SNMP サーバホストを設定する必要があります。

SNMP バージョン 3 の動作を設定する際に必要となるコマンドは次のとおりです。

- `snmp-server group`
- `snmp-server user`
- `snmp-server host`

次に、ASA 設定の例を示します。

```
ciscoasa# snmp-server group authPriv v3 priv
ciscoasa# snmp-server group authNoPriv v3 auth
ciscoasa# snmp-server group noAuthNoPriv v3 noauth

ciscoasa# snmp-server user md5des authPriv v3 auth md5 mysecretpass priv des passphrase
ciscoasa# snmp-server user md5user authNoPriv v3 auth md5 mysecretpass
ciscoasa# snmp-server user noauthuser noAuthNoPriv v3

ciscoasa# snmp-server host mgmt 10.0.0.1 version 3 md5des
ciscoasa# snmp-server host mgmt 10.0.0.2 version 3 md5des
ciscoasa# snmp-server host mgmt 10.0.0.3 version 3 md5des

ciscoasa# snmp-server location Anywhere, USA
ciscoasa# snmp-server contact admin@example.com
ciscoasa# snmp-server enable traps snmp authentication linkup linkdown coldstart
ciscoasa# snmp-server enable traps syslog
```

```
ciscoasa# snmp-server enable traps ipsec start stop  
ciscoasa# snmp-server enable traps entity config-change fru-insert fru-remove  
ciscoasa# snmp-server enable traps remote-access session-threshold-exceeded
```

